

「安全安心社会の為の Safety Service Engineering」(SSE)研究会

社団法人日本機械学会産業・化学機械と安全部門第4回 SSE 研究会/議事録

日時： 2010年7月8日(木) 11:00 - 12:00

場所： 日本学会会議室

出席者： 約15名

*第4回研究会は通常例会と異なり、安全工学シンポジウム2010のオーガナイズドセッションBにおける発表内容とする。講演内容は、講演予稿集に収録されている。

議事： OS-B Safety Service Engineering の提案 (第2室 6階会議室 6-A(1))

オーガナイザー： 加部隆史、座長 加部隆史

B-1 Safety Service Engineering(SSE)の提案 加部隆史 NPO 安全工学研究所

機械類の安全につき、労働安全から機械安全へのパラダイムシフトが行われたが、これは基本的に隔離の原則・停止の原則等に基づき、生産性の観点から必ずしも理想的な解決案へとつながっていないという限界がある。同時に関連規格に日本のものづくりの知恵が殆ど介入していない。サービス工学、HCD、Systems Engineering 等の概念整理を行い、国内の安全に関わる事例研究を通し、日本初の MOT の実践を目指す。その目的達成の為、日本機械学会で SSE 研究会が始動した。

B-2 Safety System Engineering の提案 岡村隆一 NPO 安全工学研究所

機械設備を提供者論理でなく、受給者論理に則し使用者の顧客満足度の観点から考えると、機能面、品質、安全、環境の要素を満たすことが望まれ、それを全ライフサイクルにわたり標準化、グローバル化等の潮流を踏まえ最適化する必要がある。それにより、経済効果が生まれてくる。

B-3 FA システムでの安全関連信号の特定とリスク低減 小林裕一 NPO 安全工学研究所

FA システムの構築とその最適化につき、安全デバイスの供給者側からの観点での事例紹介。生産現場において、リスク評価を実施し、それに基づき危険な動きの停止にかかわる安全関連信号をどのように算出し、使用者にとり経済的観点も含めた判断材料としての技術データの定量的算出方法の紹介。

今後の予定：

第5回 SSE 研究会 2010年8月25日(水)13:30~日本機械学会会議室

話題提供者 東京工業大学教授 仲勇治 ライフサイクルエンジニアリング

事例研究—第三者認証機関の意味と活動

TUEV Rheinland 杉田吉広、TUEV Sued 浅井由尚、BureauVeritas 染谷美枝

第6回 SSE 研究会 2010年9月28日(火)13:30~日本機械学会会議室

話題提供者 明治大学教授 杉本旭 機械安全のこれから

事例研究 S社 樽松壽章、F社 戸枝毅

*中間とりまとめ(案)策定についての、論点・要旨の整理

第7回 SSE 研究会 10月13日(水)13:30~日本機械学会会議室 中間とりまとめ

第8回 SSE 研究会 11月6・7日(土日)に北軽井沢での合宿を予定

以上 TK